

新型コロナウイルス感染拡大予防

各施設の定員一覧

2020年10月6日版

施設名		収容定員		
		100%の催し物	50%の催し物	
大ホール	客席	1000席 1F678席・2F318席 車いすスペース4席	主催者+参加者+観客 併せて500人まで	
	楽屋	1 (64.0㎡)	15名	7名
		(北) (32.0㎡)	9名	4名
		(南) (32.0㎡)	6名	3名
		2 (32.0㎡)	2名	2名
		3 (24.0㎡)	6名	3名
		4 (15.0㎡)	4名	2名
		5 (15.0㎡)	4名	2名
	楽屋事務室	6名	3名	
	リハーサル室	—	使用休止	
	親子室	6名	使用休止	
主催者控室	6名	使用休止		
小ホール	客席	300席 296席 車いすスペース4席	主催者+参加者+観客 併せて150人まで	
	楽屋	5名	3名	
	親子室	6名	使用休止	
	主催者控室	—	使用休止	

会議室		机+イス利用 (1人当たり面積)		イスのみ利用 (1人当たり面積)	
		通常時	予防対策	通常時	予防対策
	1室	40名 (1.6㎡)	20名 (3.2㎡)	50名 (1.3㎡)	25名 (2.6㎡)
2室	80名 (1.6㎡)	40名 (3.2㎡)	100名 (1.3㎡)	50名 (2.6㎡)	
3室	120名 (1.6㎡)	60名 (3.2㎡)	150名 (1.3㎡)	75名 (2.6㎡)	
4室	160名 (1.6㎡)	80名 (3.2㎡)	200名 (1.3㎡)	100名 (2.6㎡)	

※1室当たり64㎡

■舞台上

- 1 国や県の基本方針を踏まえ、各団体上部組織のガイドラインを参考にして舞台上での演出を構成したうえで、全舞台関係者に周知してください。
- 2 袖で待機する出演者は、多人数が密集・密接することなく、時間差を設けるなど工夫してください。
- 3 ダメ出しや作業指示に当たっては大声を出さず、マイク、インカム、掲示物等を活用してください。
- 4 管楽器から出る水蒸気の滴を床に垂らさないでください。（空気中に放出される飛沫よりも楽器内に溜まった飛沫を含む結露水を適切に処理することが重要です。）
- 5 客席の最前列席は舞台上から十分な距離を取ってください。
- 6 搬入、仕込み、片付け、搬出の際は大声を出さず、十分な時間を設定し感染対策を講じてください。
- 7 楽屋口やホワイエで入待ち・出待ちをさせないでください。
- 8 集合写真では撮影直前までマスク等を着用し、外したら会話を控えてください。
- 9 感染拡大の予防措置が図られない場合、公演実施の可否も含め審議し、改善を求める場合もあります。

■マイク（ホール備品）

- 1 マイク管理担当者を配置してください。
- 2 マイク使用の前後には、手洗い・手指消毒を行ってください。
- 3 舞台上で使い回しを極力しない演出を構成してください。
- 4 使い回す場合は本体を消毒後に次の人に渡す、または、スタンドを使用してください。
- 5 予算の都合で本数を増やせない場合は、舞台技師と相談してください。

■その他の機材（ホール備品）

- 1 ホール機材（照明卓やミキサー、ピンスポット等）を使用する場合は取扱者を限定し、使用前後に機材の消毒と手洗い・手指消毒を行ってください。

■ピアノ

- 1 演奏者は演奏前に手洗い・手指消毒を行ってください。
- 2 ホールでは消毒済みのピアノを貸し出します。
- 3 公演途中に鍵盤等の消毒が必要な場合は、舞台技師の指示に従ってお願いします。
- 4 ホール備付けの消毒液をお使いください。消毒の方法は舞台技師の指示に従ってください。